

決算報告書

肉用子牛勘定

(単位：百万円)

区 分		予算額	決算額	差額	備考
畜産 (肉畜・食肉等) 関係	収入				
	運営費交付金	36	36	-	
	畜産勘定より受入	13,803	-	13,803	注1
	諸収入	-	10	△ 10	注5
	計	13,839	46	13,793	
	支出				
	業務経費	19,944	2,084	17,859	注2
	肉用子牛補給金等事業費	19,944	2,084	17,859	
	人件費	36	32	4	注3
	一般管理費	-	-	-	
計	19,979	2,116	17,863		
法人共通	収入				
	運営費交付金	19	19	-	
	畜産勘定より受入	11	-	11	注1
	諸収入	2	2	△ 0	
	計	31	20	11	
	支出				
	業務経費	-	-	-	
	肉用子牛補給金等事業費	-	-	-	
	人件費	20	16	4	注3
	一般管理費	14	11	3	注4
計	35	27	7		
合計	収入				
	運営費交付金	54	54	-	
	畜産勘定より受入	13,814	-	13,814	注1
	諸収入	2	12	△ 10	注5
	計	13,870	66	13,804	
	支出				
	業務経費	19,944	2,084	17,859	注2
	肉用子牛補給金等事業費	19,944	2,084	17,859	
	人件費	56	47	8	注3
	一般管理費	14	11	3	注4
計	20,014	2,143	17,870		

注：表示金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

注：肉用子牛補給金等事業費の次年度への繰越額は、11百万円です。

注：一般管理費の次年度への予算繰越額は、システム開発等に係る経費2百万円です。

注1：業務経費等が見込より下回ったことによる減

注2：肉用子牛の平均売買価格が高騰し、生産者補給交付金の発動が見込より下回ったことによる減

注3：若年齢層の増加等及び超過勤務の縮減により、見込より下回ったことによる減

注4：経費の節約・効率化を図ったことによる減

注5：補助金返還金があったことによる増